WASEDA UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION TOKYO 23WARDS BRANCH

早稲田大学校友会　東京都23区支部

NEWS LETTER No.22

支部大会報告

2023年3月12日（日）午後4時よりリーガロイヤルホテル東京のロイヤルホールにて、2022年度東京都23区支部大会を開催しました。第1部は講演会。まず早稲田大学教授の中林美恵子先生による『激動する国際秩序と米国政治および日米関係』。米国民の対中意識の変化やウクライナ戦争の長期化の影響、支持政党別に異なる民意などの豊富なデータを元に、来年大統領選挙を控えた米国の状況を70分間解説されました。例えば米国の最大の敵国を、共和党支持者は中国、民主党支持者はロシアと考えているとのこと。示唆に富む内容でした。

続く講演は、大学ファンドの関係で急遽欠席された田中愛治総長の代理として、早稲田大学常務理事の渡邉義治先生が演題『早稲田大学の改革と伝統の継承—Waseda Vision 150 and beyond—』について30分間登壇されました。渡邊先生は、古典中国が専門の三国志の研究者とのことで、曹操の詩「老驥（ロウキ）、櫪（レキ）に伏すも志千里に在り」を引用し、世界で輝く早稲田を目指す取組みや大学の文化活動を紹介され、参加者に好評でした。

休憩をはさんで、午後5時50分から第2部の懇親会。前半に引き続き、金子秀二幹事長の司会で、まず金森捷三郎支部長が4年ぶりに290名というコロナ前の規模での対面開催がかなったと開会挨拶されました。次に来賓を代表し、早稲田大学校友会代表幹事萬代晃氏より校友に対する感謝と激励の言葉を賜りました。ほかの来賓は講演の二氏、早稲田大学総長室長鈴木義秀氏、校友会事務局長三木省吾氏、埼玉県支部支部長利根忠博氏、千葉県支部支部長唐松公三氏、神奈川県支部支部長鴻谷正博氏、東京三多摩支部副支部長扇田正俊氏。萬代代表幹事の乾杯の音頭により開宴し、出席者は仲間達と交友を温めました。

宴を盛り上げるアトラクションは、外山喜雄・恵子＆

デキシーセインツによるジャズ演奏。外山夫妻は、早稲田大学ニューオルリンズジャズクラブで出会い、1967年に移民船ぶらじる丸でニューオーリンズに渡り5年間現地で武者修行をしたプロのジャズ奏者。日本ルイ・アームストロング協会を設立し、「銃に代えて楽器を」とニューオーリンズの子どもに楽器を寄贈する活動も続けておられます。当日はトランペット・ボーカル外山喜雄、ピアノ・バンジョー外山恵子、クラリネット広津誠、トロンボーン粉川忠範、ベース藤崎羊一、ドラムスサバオ渡辺という名手のノリの良いスイングとキレのよい音色を一同堪能しました。

歓談のひとときはあっという間に過ぎて、応援部のチアリーダー2名とリーダー1名が登場し、紺碧の空と早稲田の栄光、そして校歌。演奏は外山喜雄・恵子＆デキシーセインツという豪華共演。午後7時15分、副支部長若菜茂氏による中締めで、和やかなうちにお開きとなりました。

2020年・2021年の支部大会がコロナ禍で中止となり、2022年の支部大会は150名規模の講演者のオンライン参加、折詰弁当持ち帰りという開催でした。今回は、和食弁当が配膳され、マスク着用であったほかは元に戻り、笑顔の多い会でした。支部大会を準備された執行部（第3ブロック）の皆様のご尽力に感謝します。

（織田理英幹事・広報委員記）

2022 稲門祭参加報告（豊島稲門会）

2022 年 10 月 23 日（日）に開催された稲門祭は、3 年振りの対面方式での開催であったが、コロナの感染防止の観点から、会場内での飲食禁止、飲食を伴う出店も禁止となった。このため、東京 23 区支部では、例年の日本酒販売を中止して、23 区支部に関する資料の配布等を通じた PR に限定した活動としたほか、世田谷稲門会は、会員増強活動への特化型、練馬、中央・中野の各稲門会では、関係施設等の食品等の販売特化型での出店となった。

こうした中で、豊島稲門会では、漫画研究会の協力を得て、例年通りの「似顔絵コーナー」を出店したが、コロナの感染予防策として、描き手の人数を削減（6→4 名）するとともに、描き手とお客様の間に透明のビニールを設置して臨んだ。今回の会場は、例年の「大隈庭園」から、「本部キャンパスの 3 号館」の東南の角に変更され、東京 23 区支部および他の 4 稲門会とともに出店した。

出店前には、コロナ感染対策や出店場所変更による来場者数への悪影響も懸念されたが、結果的には、似顔絵の作成枚数（109 枚）、販売金額（112,300 円）とも史上最高を記録することとなった。このため、用意した色紙（100 枚）が不足し、急遽追加購入に走るといった予想外の事態も発生した。

こうした記録ずくめの結果となった背景としては、好天に恵まれ、稲門祭への入場者が増加する中にあって、①今回の会場周辺への人流が終日、高水準で推移し、当会テントへの来場者が例年を上回ったこと（いわば、会場変更のプラス効果）、②2 人以上の家族や友人・知人での参加者が例年になく目立ったこと（これまでになかった 4 人での参加がみられたため、急遽、4 人用の料金を新設〈1,800 円：1 人 800 円、2 人 1,200 円、3 人 1,500 円〉）、③漫画研究会の学生との連携による PR・集客効果がみられたこと（豊島稲門会の「のぼり旗」の新設、描き手毎の似顔絵サンプルの当会テントへの掲示、通行客への声掛け等）、が挙げられる。

次回以降も、当会の「似顔絵コーナー」が稲門祭での名物コーナーとして定着するように、会員のアイデアの募集等により様々な工夫を重ねて行きたいと考えている。

（大野修一幹事・広報委員記）

事業委員会企画としてのラグビー観戦会開催について

早慶ラグビー対抗戦 100 回目となる記念の年です。復活応援企画開催します。2023 年 11 月 23 日(木)、国立霞ヶ丘競技場に全員集合！

ここで私が早稲田ラグビーにのめりこんだ元の大西鐵之祐先生とのエピソードをご紹介したいと思います。ラグビーとの出会いは 60 年程前に親類一同で観戦した早東対抗戦で東大のスイカジャージには憧れていた従兄弟の兄さんがいました。ゲームは早稲田が圧倒的で流れるようなプレーの連続に幼い私は虜になりました。その後スクールに通ったり対抗戦ゲーム観戦に行ったりしました。当時のラグビー教本は大西先生が書かれたラグビーというものでボロボロになるまで読みました。会員の中には覚えている方もいると思いますが 50 年程前に秩父宮で日本 vs イングランド があり双方トライなく 3vs6 で惜敗したゲームがありました。このチームの監督は大西先生でした。当日は観客がスタンドから溢れてフィールドの中にまでいました。私は中学生でしたが兄さん達とゴールポスト裏で見ていました。実はこのゲームは日本が勝っていたと確信しています。というのはこの日のゲームで本来の SO ポジションでなくセンターについていた慶應ラグビーのプリンス宮田選手（慶應 FW を操り日本選手権へ導いた。後の宮田自転車社長）がポスト横にトライを決めています。これをスコットランド人レフリーはインゴールノッコンとしてドロップアウト判定したのです。件の教本にはゴールにダウンボールでトライ、その後ボールを持っている必要はないと記述されています。当時 2.0 の視力を有していた私はダウンボールを見ていました。こんな経験をした私は大学で大西先生の授業を受講しました。満員の教室での第一声が『おー、こんな録でもない講義にようけ集まって時間の無駄よー、バイト行くとか図書館で本読む方が余程ためになる』でした。哲学のような講義でしたが私には響く話ばかりでした。『人を動かすには飴と鞭しかない、その比率は飴 9 割、鞭 1 割。馬鹿もおだてりゃ木に登る。褒めればやる気出る。調子乗ってると感じたらガツンとやる、すると反省心が増す。高い目標を褒賞にする。CF. 荒ぶるを全国制覇で歌う事、大事な試合前の儀式、水盃を交わした最後にいきなり杯を割るなど。で人はより以上の力を出すものよ』大西先生と最後にあったのは亡くなる数年前の慈恵医大、仕事先で面会待ちをしていたところ大西先生が点滴をぶら下げて歩いて来ました。思わず立ち上がり最敬礼したところ私を見た先生は『君はいつも最前列でくだらない話をノートとってた馬鹿だな』と。

（石福仲夫幹事・事業委員記）

東京都 23 区支部・東京三多摩支部合同会長懇話会

毎年 11 月に開催されていた 23 区と三多摩の 2 支部による合同会長懇話会は、最後に開催されたのは 2019 年 11 月 29 日、楠亭であり 2 回も中止になっていた。このたび 3 年間の経過のあと 2022 年 12 月 18 日、中野サンプラザを会場に東京都 23 区支部の主管により開催される運びになった。前年には Zoom 利用のリモート開催も検討されたが、初対面のメンバーが Zoom 上で自己紹介をして打ち解けあうことができないであろうとの配慮から開催は見送られた。開催に先だって、2022 年 10 月 11 日に 23 区支部と三多摩支部の支部長と幹部が 4 名ずつ出席してリモートで検討会を実施した。

萬代校友会代表幹事、大島校友会常任幹事、三木校友会事務局長をお招きし、大学の発展と両支部の結束を目的に掲げた。東京都 23 区からは第 1、第 2、第 3 ブロックの 23 稲門会、東京三多摩支部からは西部、東武、南部の 26 稲門会の会長が一堂に会す。会場は今ま

では大隈会館と楠亭を利用してきたが、立食パーティーの自粛と楠亭の休業のため、着席での会食が可能な外部の会場を探すことになった。複数会場を比較検討して中野稲門会で利用実績のある中野サンプラザに決定した。なお同会場は 2023 年 6 月に完全閉館して再開発される。12 月開催ということもあり新型コロナ感染拡大は予断を許さず、用心のため開催時間は 15 時から 17 時までの 2 時間に短縮することにした。

当日は晴天に恵まれ中野サンプラザ 14 階「クレセント」からの眺望と夕日が楽しめた。室内装飾は「ともに世界へともに未来へ」の横断幕を中心に、脇に東京都 23 区支部と東京三多摩支部の横断幕を掲示した。9 つの円卓に 54 名が着席した。金子秀二幹事長の司会により開会され、金森捷三郎東京都 23 区支部長の開会挨

2023稲門祭（10月22日（日）開催）記念品　……今年も強力に奨学生を支援いたします！

4,000円コース

日本酒 國盛

日本酒 磐城 壽（大漁祝 紺碧）

ネクタイ

#2GO（トゥーゴー）

10,000円コース

トートバック

2,000円コース

とんかつソース

ゴルフボール

フリクションボール3（メタル）

文具セット

■お申込先 ／ 2023稲門祭記念品申込係　株式会社デューク・コーポレーション　email：info@waseda-shop.com　HP：http://www.waseda-shop.com

拶、ご来賓紹介のあと萬代晃校友会代表幹事より来賓挨拶をいただいた。支部活動報告は、23区支部から勝山宏則総務局長が、三多摩支部から原田宜昭事務局長が、檀上より説明した。大島正敬校友会常任幹事のご発声により乾杯になった。座席は両支部の交流が進むように全席指定にして各テーブルに両支部会長を配席した。話も弾み着席開催であり飲み放題のコース料理に舌鼓を打った。

食事も進み盛り上がったところで、この3年間に新任になった会長を檀上で紹介した。当日は23区支部から6名、三多摩支部から8名の新会長が出席した。次にこの年、大学評議員選挙が実施されたことから、萬代代表幹事、金森支部長を始めとする東京都の評議員5名を紹介した。宴もたけなわだったが三木校友会事務局校のリードで校歌斉唱、東京三多摩支部の小林和雄支部長の閉会挨拶によって幕を閉じた。来年度は三多摩支部主管により開催される。

（勝山宏則総務局長記）

世田谷稲門会創立30周年記念祝賀会開催

令和4年（2022年）11月12日（土）、11時30分から新宿の京王プラザホテル南館「錦の間」にて、129名が参加して創立30周年記念祝賀会を開催しました。ご来賓として、萬代晃早稲田大学校友会代表幹事、喜久里要　東京都23区地域コーディネーター　早稲田大学アントレプレナーシップセンター課長、金森捷三郎東京都23区支部長、三宅茂樹世田谷三田会会長、また近隣稲門会からは大田区、品川区、渋谷区、杉並区、港区、目黒区、中野区、狛江などから多くの皆さんにご参加いただきました。早稲田大学応援部・吹奏楽団による演奏が披露されました。多くのレパートリーを持つ吹奏楽団ですが、「パプリカ」や「さくらのうた」など数曲を演奏していただきました。続いて応援部リーダとチアリーダーズにより「紺碧の空」「早稲田の栄光」など応援歌のメドレーを披露していただきました。フィナーレは全員での校歌斉唱（マスク着用で）と応援部によるエールで締めくくりました。

（佐伯基憲幹事記）

東京都23区支部 2023年度総会日程

第1ブロック	足立稲門会	6月4日（日）13時30分	浅草ビューホテル
	荒川稲門会	6月21日（水）18時	アートホテル日暮里ラングウッド
	江戸川稲門会	6月17日（土）18時	タワーホール船堀
	葛飾稲門会	7月1日（土）	川千家
	江東稲門会	6月25日（日）	アンフェリシオン
	墨田稲門会	日時未定	会場未定
	台東稲門会	11月28日（火）18時	浅草ビューホテル
	中央稲門会	日時未定	会場未定
第2ブロック	板橋稲門会	6月4日（日）17時	板橋区文化会館
	北稲門会	7月15日（土）午後	北とぴあ
	新宿稲門会	10月14日（土）	会場未定
	千代田稲門会	6月9日（金）18時30分	帝国ホテル
	豊島稲門会	6月2日（金）18時30分	メトロポリタンホテル
	中野稲門会	5月27日（土）17時	中野サンプラザ
	練馬稲門会	7月9日（日）16時	リーガロイヤルホテル東京
	文京稲門会	6月18日（日）18時	東京ドームホテル
第3ブロック	大田稲門会	5月28日（日）12時	プラザ・アベア（蒲田）
	品川稲門会	9月9日（土）18時	会場未定
	渋谷稲門会	6月29日（木）	恵比寿エレガンテヴィータ
	杉並稲門会	5月20日（土）11時	杉並区立杉並会館
	世田谷稲門会	6月17日（土）11時	レストラン アスカ（日本プレスセンタービル）
	港稲門会	6月4日（日）13時	アリスアクアガーデン田町
	目黒稲門会	日時未定	会場未定

2023年度　中野稲門会会員総会並びに中野稲門会創立25周年記念パーティー ーご案内ー

日時：2023年5月27日（土）17時より
場所：中野サンプラザ13階コスモルーム

■　会員総会（17時00分～17時30分）
1．会長挨拶
2．来賓ご紹介
3．総会　第1号議案　2022年度事業報告及び決算報告
　　第2号議案　2023年度事業計画及び予算
　　第3号議案　会則改正
4．閉会の辞

■　創立25周年記念パーティー（17時45分～20時15分）
1．会長挨拶
2．来賓ご挨拶　早稲田大学関係者
3．記念講演　早稲田大学競走部監督　花田　勝彦　様
4．乾杯
5．来賓ご挨拶　近隣稲門会会長様
6．WISH活動報告
7．歌道楽コーラス
8．早稲田大学応援部による応援歌等
9．閉会の辞

中野稲門会は今年創立25年を迎えます。
会員総会後25周年記念パーティーを実施いたします。久々の講演会の開催
バンド演奏・応援歌の斉唱もあり、25周年の記念を皆様とお祝しましょう。
是非参加して頂きたいと存じます。
会費として8,000円を頂戴いたします。
新型コロナ対策のため、お一人様用のお弁当（予約発注）になります。

●発行日　2023年4月17日／第22号
●発行所　〒107-0062 東京都港区南青山6-2-9 南青山NYKビル10階 旭産業株式会社
●発行者　東京都23区支部長　金森捷三郎（第3ブロック）
●広報委員　齋藤誠造（荒川稲門会）　織田理英（江戸川稲門会）　大野修一（豊島稲門会）
藤森敏光（中野稲門会）　谷口和彦（文京稲門会）　佐藤裕彦（大田稲門会）
勝山宏則（品川稲門会）　橋本信博（港稲門会）